

植松被告との面会から見てきたもの

神戸 金史さん（RKB毎日放送）

植松被告との面会から見てきたもの RKB毎日放送 神戸金史

長男(20歳)

- ・ 知的障害を伴う自閉症
- ・ 構音障害
- ・ 口蓋裂
- ・ 片耳の難聴



【テレビ】 **セルフドキュメンタリー** = 2005～06年
『うちの子～自閉症という障害を持って～』

【ラジオ】 **TBSと共同制作した報道ドキュメンタリー**
『SCRATCH 線を引く人たち』 = 2017年12月
『SCRATCH 差別と平成』 = 2019年 3月

相模原事件の3日後、FACEBOOKに個人的に投稿

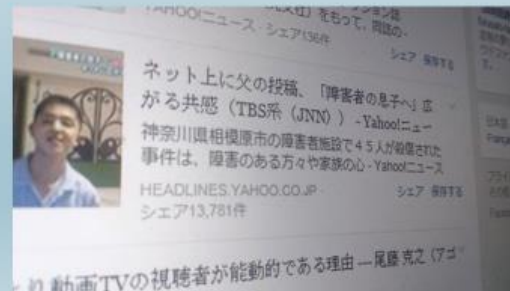


怒りや憤りをぶちまけても、
加害者や同調者は、逆に喜ぶのでは？

→ 事件へのカウンターメッセージとして、
急拡散



TBS
『NEWS23』 ⇒



植松聖からの手紙



やまゆり園はいい職場でしたし、
すっとんきょうな子供の**心失者**をみると
笑わせてくれます。
子供が可愛いのは当然です。

ですが、人間として70年養う為には
どれだけの金と人手、物資が
奪われているか考え、
泥水をスリ飲み死んで逝く子どもを想えば、
心失者のめんどうをみている場合は
ありません。

**「心失者」 = 意思疎通の
取れない人**

植松聖からの手紙

目の前に助けるべき人がいれば助け、
殺すべき者がいれば殺すのも
致し方がありません。



もちろん自分の子供が可愛いのは
当然かもしれませんが、
逆にお尋ねしますと、
**いつまで生かしておくつもり
なのでしょうか。**

実際に会ってみた植松被告



- ▶ ほとんど本を読んでいない？
- ▶ 福祉・障害に対する知識はほとんどない
- ▶ 「仕事は楽だった。見ているだけだから」



あえて、問うてみた...

「あなたのやったことは許されない。でも『もしかしたら、あなたはこう考えたのでは』と想像してみた」



- ▶ 困っている障害者の親を、救いたかったのでは？
- ▶ 認知症になった高齢者も、心失者なのでは？

ゆっくりとでも、確実に成長していく子



< TBS NEWS >
< うちの子 >で検索



Facebook投稿文に曲が付いた
(約1000文字 → 約8分)

「障害を持つ家族への愛情が込められた写真」「最近1年に撮った写真」を募集

〆切は2017年7月26日
=相模原事件から1年の日に合わせ=



< 障害を持つ息子へ > で
YOUTUBE を検索